

# DPDマジック水質試験器

**DPD法**  
(遊離残留塩素測定)

**BTB法**  
(pH測定)

## 遊離残留塩素とpHの測定が可能

遊離残留塩素測定

pH測定

測定器

塩素用・DPDマジック 遊離残留塩素濃度用比色回転板



### 使用方法

測定目的に応じて、比色回転板をセットし、比角用セルに検水を入れ、

①遊離残留塩素濃度の測定の場合は、DPDマジックを投入する。

②pH測定の場合は、BTB指示薬を入れる。

発色した検水の色を比色回転板の色と対比し、同色の時に測定本体の左上の数値を読み取る簡単な測定器です。

### セット内容一式

ケース	1
測定器本体	1
比色用セル	2本
遊離残留塩素濃度用比色回転板	1枚
pH用比色回転板	1枚
DPDマジック(遊離残留塩素測定用試薬)	50包入×1箱
BTB指示薬(pH用試薬)	35mlスポイトビン×1本
別売	「DPDマジック」(200包入)「DPDマジック容器タイプ」



## DPD法 (遊離残留塩素測定)

### 測定方法

- 1 測定器に標準比色回転板をセットする。
- 2 2本の比色セルを検水で2～3回洗い、それぞれ10mL(標準線まで)採水する。
- 3 DPDマジックを1包加えて軽く振りまぜて発色させる。その際、検水に指が触れないように注意してください。試薬は完全に溶解する必要はありません。
- 4 測定器の内側に発色したセルをセットし、外側にもう一方のセルをセットする。(外側のセルは検水のみで比色の背景を同条件とするため)
- 5 直ちに標準色と比色して測定器左上の小窓に見える濃度を読み取る。

### 測定範囲

0.1 | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 0.6 | 0.8 | 1.0 | 1.5 | 2.0

単位(mg/L)

### 取扱い上の注意

- 精度を永く保つ為に、器具は丁寧に取り扱いして下さい。
- 測定器はプラスチック製なので有機溶媒は絶対に使用しないで下さい。
- 試薬類は幼児の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
- 使用後は清水で洗い、乾いた布で拭いておいて下さい。
- 目や口に薬液が入らないように注意し、使用後は手を良く洗って下さい。
- 試薬類は飲み込まないで下さい。
- 使用用途以外でのご使用は行わないで下さい。

## BTB法 (pH測定)

### 測定方法

- 1 測定器に標準比色回転板をセットする。
- 2 2本の比色セルを検水で2～3回洗い、それぞれ10mL(標準線まで)採水する。
- 3 セルの1本にBTB指示薬を0.5mL加え軽くまぜて発色させる。その際、検水に指が触れないように注意してください。
- 4 測定器の内側に発色したセルをセットし、外側にもう一方のセルをセットする。(外側のセルは検水のみで比色の背景を同条件とするため)
- 5 直ちに標準色と比色して測定器左上の小窓に見える濃度を読み取る。

### 測定範囲

6.0 | 6.2 | 6.4 | 6.6 | 6.8 | 7.0 | 7.2 | 7.4 | 7.6

## 日本曹達株式会社

本 社  
大 阪 支 店  
高 岡 営 業 所  
(北 海 道 地 区)  
  
(東 海 地 区)

〒100-8165 東京都千代田区大手町 2-2-1 (新大手町ビル)  
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 3-4-10 (淀屋橋センタービル)  
〒933-0901 富山県高岡市向野本町 300  
日曹商事株式会社 札幌出張所  
〒060-0001 札幌市中央区北一条西 7 丁目 1 (廣井ビル)  
日曹商事株式会社 名古屋営業部  
〒460-0003 名古屋市中区錦 3-4-6 (桜通大津第一生命ビル)

☎03(3245)6148  
☎06(6229)7323  
☎0766(26)0239  
  
☎011(281)5731  
☎052(971)9271

代理店